

2022年 10月 23日

主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌503番 ~Above All~

平和の祈り

聖書朗読 マタイによる福音書28章16～20節

特別賛美 安武玄晃氏・サックス（V）

メッセージ 「わたしはあなたと共にいる」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌521番・476番

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ~見つめ続けます~

☆礼拝にお越しくださった皆様に心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝致します！今週も主の守りと助けをお祈り致します！

☆今週の祈り会：○早天祈祷会：明朝6時～。 ◎木曜祈祷会：①10時半～、
ボーマン・ルリ子先生。②夜7時半（大和祈祷会）○準備祈祷会：土曜夜8時～。

★来週の日曜礼拝も4回行います。〈司会：石井秀人兄／祈り：寺澤政枝姉〉

☆一年に一回聖書を完読できる！*Bible Reading Plan*〔10/23－/30〕

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	エレミヤ 14-15	16-17	18-20	21-22	23-24	25-26	27-28	29-30
新約	2 テサロニケ 3	1 テモテ 1	2-3	4	5	6	2 テモテ 1	2
チェック	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

「わたしはあなたと共にいる」

～私たちは与えられた状況の中でベストを尽くして主を証します！～

「神の前で、そして生きている者と死んだ者とを裁かれるキリスト・イエスの前で、その出現と御国を思い、私は厳かに命じます。御言葉を宣べ伝えなさい。時が良くても悪くても、それを続けなさい。忍耐と教えを尽くして、とがめ、戒め、勧めなさい。」

テモテへの第二の手紙4章1・2節 [協会訳]

先週の土曜日(15日)夜11時21分にずっと祈ってきた、私たちの愛する角田裕美子姉が天に召されました。ガンとの4年間の闘い。一旦は癒されて、一年以上は普通の生活に戻ることはできましたが、再発し、二度目の闘いは本当に厳しいものでしたが、その苦しみにも負けず、最後まで、あきらめない姿勢をもって私たちを勇気づけてくれました。涙を流すことも沢山ありましたが、主の御手の中にあることを意識しつつ闘い、そして、その御手に抱かれて天に帰って行きました。本当に走り切った、凱旋したと言えるような旅立ち方でした。

遺されたご家族、特に夫の啓介さんのため、また、お母様の美枝子さん、お父様の哲(あきら)さんのために引き続きお祈りください。特に、永遠の救いをいただき、再び天国で再会できるように、その信仰のためにお祈りしていただきたいと強く願います。

裕美子さんの願いは、ご家族の救いでした。そのために、夫の啓介さんや、お父様やお兄様の哲哉さんとその御家族のために一生懸命に伝道し、証しをし続けて来られました。とても筆まめで、誕生日などにはプレゼントだけではなく、心を込めてお手紙を添えられていたそうです。二人の甥っ子の蒼太さんや暁生さんにはお年玉を渡す際にも、毎年、丁寧なお手紙を添えて渡していたそうです。その筆まめな姿に、お兄様も驚いていたそうです。そのお話をお聞きし、未信者である家族にどうにかしてイエス様を証しするチャンスを作ろうと、どうにかつなぎとめておきたい、いつか必ず伝えるぞ！と強く願っていたからではなかったかと牧師として感じさせられました。そして、今回の告別式を通して、その甥っ子さんたちも、「お祖母ちゃん(美枝子さん)も、叔母ちゃん(裕美子さん)もクリスチャンだったんだね！」とはっきりとその信仰をあかしする機会となりました。これから、私たちも、裕美子さんの願いを継承して、もっともっと積極的に福音を証しするようにならなければならないと覚悟させられた思いです。

「私は天と地の一切の権能を授かっている。だから、あなたがたは行って、すべての民を弟子にせよ。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じたことをすべて守るように教えなさい。私は世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」(マタイ28:18・協会訳)

全世界に福音を伝える前、弟子たちは復活された主イエス様に会いました。それから主は天に昇っていかれました。しかし、主は私たちから遠く離れておられるのではありません。「いつもあなたがたと共にいる」とお約束してくださっておられるのです。いつも私たちと共におられる主を意識しながら、感謝と共に証し人生を歩んでまいりましょう！！